

◆好調カテゴリー別 金額市場規模前年比一覽

主食		
前月よりも落ち込んだものの、前年比105.5%と前年を上回った。値上げによる価格上昇が影響しており、販売数量では苦戦したカテゴリーも見られる。「シリアル類」:プロテイン入りのものなど新商品の寄与もあり、グラノーラタイプが好調。「乾麺」: 平年よりも気温が高かったため、そうめんの需要が伸長したと見られる。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
主食 TOTAL	105.5	-4.4
米	114.7	-7.8
米飯類	105.2	-7.4
食パン	101.5	-3.4
菓子パン・調理パン	107.3	-0.9
シリアル類	108.6	-0.2
袋インスタント麺	101.8	-15.7
カップインスタント麺	101.1	-6.8
乾麺	111.1	13.6
生麺・ゆで麺	102.8	-8.3
スパゲティ	102.7	-8.5
マカロニ類		
小麦粉		
てんぷら粉		
唐揚げ粉	105.5	-0.1
パン粉	102.6	-0.7
ブレミックス		

調味料		
前月よりも落ち込んだものの、前年比101.4%と前年を上回った。主食と同様に値上げによる価格上昇が続いており、販売数量では苦戦したカテゴリーも見られる。「ケチャップ」:前月に値上げ前の駆け込み需要が見られたため反動により伸び幅は縮小したものの、前年を上回った。価格上昇の影響が大きく、数量では伸び悩んでいる。「煮干し」: 値上げの影響もあるが、コスバの良いプライベートブランド商品の好調も寄与。「バター」: 値上げによりマーガリンの割高感が出ているためか、相対的に値上げ幅の小さいバターの販売数量は底堅く推移している。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
調味料 TOTAL	101.4	-5.8
醤油	104.5	-2.9
味噌	102.1	-5.0
食塩	103.3	0.8
料理酒	100.4	-5.0
砂糖	105.9	-2.8
低カロリー甘味料		
シロップ類	106.1	-3.2
蜂蜜	108.2	-7.6
ソース	101.4	-6.9
ケチャップ	109.8	-10.4
マヨネーズ	105.8	-5.6
ドレッシング		
香辛料	106.2	-2.4
エッセンス類	101.6	-9.6
焼肉シャブシャブのタレ	102.2	-2.6
食酢		
ぼん酢		
本みりん	101.1	-7.1
みりん風調味料	101.2	-4.0
風味調味料	100.5	-4.4
削り節	106.5	-2.6
煮干し	117.9	-6.5
わかめ・こんぶ類	101.4	-5.9
つゆ・煮物料理の素	100.1	-11.1
サラダ油・天ぷら油	101.1	-12.3
ゴマ油	105.2	-7.5
バター	109.0	-6.5
マーガリン類		
チーズ		
ジャム・ママレード		

※網掛け
前年比 105%超:

加工食品①		
前月よりも落ち込み、前年比100.4%と前年並みとなった。「海苔」: 値上げの影響もあるが、韓国海苔のプライベートブランド商品の好調もみられた。「冷凍農産」: プロッコリーの好調がけん引。生鮮プロッコリーの価格高騰も、価格が安定している冷凍プロッコリーの需要を伸ばしていると考えられる。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
加工食品① TOTAL	100.4	-7.5
春雨・くず切り	100.6	-13.4
こうや豆腐		
海苔	106.3	-5.8
ふりかけ	101.0	-4.6
お茶漬けの素	101.1	-10.2
まぜご飯の素		
カレー	100.8	-5.5
シチュー		
パスタソース		
シチューベース		
メニュー専用料理の素		
スープ類		
味噌汁・吸物類	103.0	-6.4
調理用スープ		
冷凍水産	105.0	-18.7
冷凍農産	105.5	-4.1
冷凍調理	100.3	-7.7

加工食品②		
前月よりも落ち込み、前年比99.2%と前年をやや下回った。「フルーツ缶詰」: 平年よりも気温が高かったことが需要を伸長させた。産地を訴求する商品の好調も見られた。「パウチ入り食材」: 値上げの影響もあるが、準備や片付けの手軽さからか、ツナやトマトなどで販売数量の増加が見られた。「和風食品」: 値上げの影響もあるが、簡便さが支持されているのか、ゆで玉子や玉子焼きなどは販売数量も伸長した。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
加工食品② TOTAL	99.2	-4.2
魚介類缶詰	101.1	-6.6
野菜缶詰	105.2	-4.7
フルーツ缶詰		
畜肉缶詰		
パウチ入り食材	106.2	-7.6
和風食品	107.1	-5.4
洋風食品		
中華風食品		
畜肉ハム		
畜肉ソーセージ		
魚肉ソーセージ	105.3	-15.4
焼豚		
ベーコン		

加工食品③		
前月よりも落ち込み、前年比99.0%と前年を下回った。「もずく・めかぶ」: 平年よりも気温が高かったことが需要を伸長させた。と推察。コスバの良いプライベートブランド商品の好調も見られた。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
加工食品③ TOTAL	99.0	-5.4
かまぼこ		
ちくわ		
はんぺん		
揚げ物		
納豆		
煮豆		
佃煮		
もずく・めかぶ	109.0	-6.4
豆腐類	101.6	-3.4

菓子		
前月よりも落ち込んだものの、前年比103.6%と前年を上回った。「キャンディ」: インバウンド需要の寄与もあってか、のど飴の好調が継続した。マスクを着用せずに外出することが増えたためか、口臭ケア用のタブレットも好調。「玩具メーカー菓子」: テレビアニメなどのキャラクターの新商品が人気となった。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
菓子 TOTAL	103.6	-3.5
チョコレート	102.6	-7.5
キャラメル		
キャンディ	110.0	-1.3
チューインガム	107.6	4.9
ビスケット&クラッカー	102.0	-4.6
スナック	105.4	-4.1
煎餅・あられ	100.0	-6.0
玩具メーカー菓子	140.3	54.7
栄養バランス食品		

嗜好品		
前月よりも伸長し、前年比105.3%と前年を上回った。「アイスクリーム」: 平年よりも気温が高かったことが需要を伸長させた。と推察。新商品の好調も見られた。「麦茶」: 平年よりも気温が高かったことが需要を伸長させた。と推察。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
嗜好品 TOTAL	105.3	1.8
アイスクリーム	111.6	10.0
デザート類	101.5	-0.3
ペビーフード		
インスタントクリーム		
フレッシュクリーム	100.1	-0.2
ホイップクリーム		
インスタントコーヒー		
レギュラーコーヒー		
紅茶		
ココア	103.3	-18.7
日本茶		
麦茶	103.8	2.6
中国茶		

飲料		
前月よりも伸長し、前年比102.8%と前年を上回った。平年よりも気温が高かったため、需要が拡大したものと見られる。「果汁飲料」: 塩分を含み熱中症対策になると訴求する商品が好調。気温上昇により、水分補給の需要が高まったことが影響したと推察される。「トマトジュース」: 血圧を下げる効果や睡眠の質を向上させる効果などを訴求する機能性表示食品の好調が見られた。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
飲料 TOTAL	102.8	1.3
牛乳	104.8	0.8
ヨーグルト		
乳酸菌飲料	103.6	-6.7
豆乳		
100%ジュース	101.7	-1.0
果汁飲料	116.6	11.5
トマトジュース	127.5	-2.8
野菜ジュース	100.4	3.5
コーラ		
サイダー	103.8	8.0
炭酸飲料	115.8	13.8
コーヒードリンク		
紅茶ドリンク		
液体茶	103.9	8.0
スポーツドリンク	106.6	-0.1
美容・健康ドリンク		
栄養ドリンク	104.3	5.5
ミネラルウォーター類	103.7	3.3
乳酸飲料	109.2	-6.5

ペット		
前月よりも落ち込み、前年比99.0%と前年を下回った。各種ペットフードについて、値上げの影響により販売金額は伸びているものの、販売数量は伸び悩んだ。キャットフードでは、好調だったおやつタイプで伸びの勢いが鈍化してきている。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
ペット TOTAL	100.8	-7.7
ドッグフード		
キャットフード	103.8	-8.8
ペット用品		

アルコール		
前月よりも落ち込み、前年比99.0%と前年を下回った。ウイスキーは、金額では前年を上回ったものの、値上げの影響が大きく、販売数量の苦戦が見られた。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
アルコール TOTAL	99.0	-1.2
ビール類		
ウイスキー	101.7	-10.0
ワイン		
日本酒		
焼酎		

日用雑貨		
前月よりも落ち込んだものの、前年比105.3%と前年を上回った。販売金額の伸びには、ティッシュペーパーやトイレットペーパーなどの紙製品をはじめ、各種雑貨で値上げの影響が見て取れる。「中性洗剤」: 値上げの影響もあるが、値上げされていない商品が相対的に割安感があるのか、販売数量の増加が見られた。「殺虫剤・除湿剤」: 平年よりも気温が高かったことが需要を伸長させた。と推察。「防虫剤」: 前月は気温が低く今月に気温が上昇したため、衣替えの時期が4月に後ろ倒しとなり、需要が高まったと考えられる。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
日用雑貨 TOTAL	105.3	-6.9
歯ブラシ	100.5	-6.5
歯磨き	102.8	-5.8
マウスウォッシュ		
義歯用剤	103.7	-6.2
洗濯用洗剤	112.2	-3.4
中性洗剤	124.2	11.4
漂白剤	114.7	1.9
柔軟剤	109.0	-5.3
台所用洗剤	106.3	-11.4
住居用クリーナー	105.6	3.3
トイレ用クリーナー	106.6	-10.0
バスクリーナー	103.4	-10.2
パイプクリーナー		
家庭用手袋	100.8	-2.4
化学雑巾		
たわし・スポンジ		
水切り袋		
殺虫剤	122.1	37.3
防虫剤	123.7	46.3
カビ防止剤		
芳香・消臭剤	100.5	-0.8
トイレタンク用洗浄芳香剤	104.9	-2.0
除湿剤	115.0	19.9
ラッピングフィルム		
アルミホイル	108.3	-7.5
食品包装用品	103.7	-7.6
アルミガスケット		
ティッシュペーパー		
トイレットペーパー		
ペーパータオル	100.9	-12.9
ぬれティッシュ		
使い捨て紙クリーナー		
紙おむつ	101.2	-6.8
大人紙おむつ	110.8	-6.2
生理用品	104.0	-5.7
絆創膏	103.3	-10.5
使い捨てカイロ		
綿棒	105.0	-3.7

化粧品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比103.9%と前年を上回った。前年3月からマスク着用が個人の判断になるなど化粧品の好調が続いていたため、反動により伸び幅が縮小したものと見られる。「パック」: 化粧品のなかでも、インバウンド需要でとりわけ人気となっている。セルフケア需要の高まりが、国内需要も堅調。コスバの良い大容量タイプの人気が見られた。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
化粧品 TOTAL	103.9	-4.0
クレンジング	104.8	-4.9
洗顔クリーム	104.3	-6.7
化粧水	101.8	-7.4
乳液	103.4	-5.9
栄養クリーム	104.4	-10.7
パック	143.8	-10.5
美容液		
化粧下地	103.8	4.0
ファンデーション	101.3	-0.6
おしろい	105.0	2.5
口紅		
眉目料		
マニキュア		

医薬品		
前月よりも落ち込み、前年比97.0%と前年を下回った。インフルエンザなどの感染拡大は落ち着きつつあるが、インバウンド需要の堅調が続いており、解熱鎮痛剤、鎮咳去痰剤、口腔用薬などの感染症対策の医薬品は好調を維持。「外用鎮痛消炎剤、目薬」: インバウンド需要の寄与が見られた。目薬ではアレルギー用が好調で、前年は花粉飛散ピークが例年よりも早かったため、当年の方が花粉症対策の需要が伸長したものと考えられる。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
医薬品 TOTAL	97.0	-1.1
コンタクト用剤		
マスク		
ミドリリンク剤		
漢方薬		
総合感冒薬	102.6	-17.9
鼻炎治療剤	102.5	31.0
解熱鎮痛剤	105.6	-2.4
鎮咳去痰剤	113.5	-11.6
口腔用薬	105.6	-18.2
胃腸薬		
整腸薬	102.9	-3.8
外用鎮痛消炎剤	107.9	1.6
皮膚用薬	101.1	-8.0
目薬	105.8	27.5
健康食品		

石鹸・ヘアケア		
前月よりも落ち込んだものの、前年比102.3%と前年を上回った。「アウトバスヘアケア」: トリートメント目的のヘアクリームが好調が見られた。セルフケア需要の高まりがうかがえる。「制汗剤」: 平年よりも気温が高かったことが需要を伸長させた。と推察。持ち運びしやすいシートタイプがとりわけ好調となった。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
石鹸・ヘアケア TOTAL	102.3	-3.9
石鹸	102.4	-6.1
入浴剤		
シャンプー	102.4	-5.8
ヘアリンス	101.7	-4.7
ヘアトリートメント	102.4	-1.4
アウトバスヘアケア	104.5	-2.0
ヘアカラー		
育毛トニック		
制汗剤	116.1	26.8

日用品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比101.4%と前年を上回った。主食と同様に値上げによる価格上昇が続いており、販売数量では苦戦したカテゴリーも見られる。「ケチャップ」:前月に値上げ前の駆け込み需要が見られたため反動により伸び幅は縮小したものの、前年を上回った。価格上昇の影響が大きく、数量では伸び悩んでいる。「煮干し」: 値上げの影響もあるが、コスバの良いプライベートブランド商品の好調も寄与。「バター」: 値上げによりマーガリンの割高感が出ているためか、相対的に値上げ幅の小さいバターの販売数量は底堅く推移している。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
日用品 TOTAL	101.4	-5.8
調味料	104.5	-2.9
味噌	102.1	-5.0
食塩	103.3	0.8
料理酒	100.4	-5.0
砂糖	105.9	-2.8
低カロリー甘味料		
シロップ類	106.1	-3.2
蜂蜜	108.2	-7.6
ソース	101.4	-6.9
ケチャップ	109.8	-10.4
マヨネーズ	105.8	-5.6
ドレッシング		
香辛料	106.2	-2.4
エッセンス類	101.6	-9.6
焼肉シャブシャブのタレ	102.2	-2.6
食酢		
ぼん酢		
本みりん	101.1	-7.1
みりん風調味料	101.2	-4.0
風味調味料	100.5	-4.4
削り節	106.5	-2.6
煮干し	117.9	-6.5
わかめ・こんぶ類	101.4	-5.9
つゆ・煮物料理の素	100.1	-11.1
サラダ油・天ぷら油	101.1	-12.3
ゴマ油	105.2	-7.5
バター	109.0	-6.5
マーガリン類		
チーズ		
ジャム・ママレード		

ペット		
前月よりも落ち込み、前年比99.0%と前年を下回った。各種ペットフードについて、値上げの影響により販売金額は伸びているものの、販売数量は伸び悩んだ。キャットフードでは、好調だったおやつタイプで伸びの勢いが鈍化してきている。		
カテゴリー	金額前年比 2024年4月	前月差 2024年4月
ペット TOTAL	100.8	-7.7
ドッグフード		
キャットフード	103.8	-8.8
ペット用品		